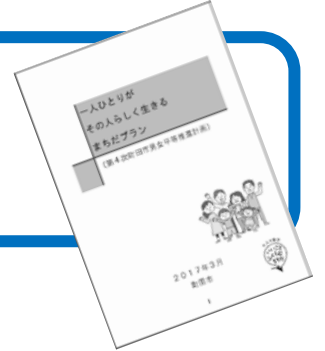




編集・発行  
町田市男女平等推進センター  
運営委員会  
町田市原町田4-9-8  
町田市民フォーラム3階  
Tel. 042-723-2908

# 一人ひとりが その人らしく生きる まちだプラン

(第4次町田市男女平等推進計画)



第4次町田市男女平等推進計画が2017年発行3月に発表されました。  
内容の一部を紹介します。

## 第3章 計画の内容

### めざすべき姿 I

#### 一人ひとりの人権を尊重するまち

- I-1 お互いを尊重し合う意識の醸成
- I-2 男女間のあらゆる暴力の根絶
- I-3 生涯を通じた男女の健康支援

#### 計画の I-1 (抜粋)

「長い時間をかけて形成された固定的な性別役割分担意識は、すぐに払拭できるものではありませんが、その解消に向けて継続した取り組みを進めることが重要です。

また、**性的指向や性自認などを理由とする差別や偏見の解消**に向けた啓発を進めることも重要です。

そのため、本計画のすべての取組みの根幹をなす基盤的な施策として、男女平等参画に関する理解を促すための広報・啓発活動や教育・学習機会の提供に取り組むことが必要です。」

とあり、初めてLGBT※について言及されています。



最近マスコミでも、性的指向や性自認に関するニュースがたびたび報道されています。2017年6月25日朝日新聞に「出生時の性別が男性で、心の性別が女性のトランスジェンダーの学生の受け入れについて5女子大が検討中、3女子大が検討予定」との記載がありました。

2015年電通ダイバーシティラボLGBT調査(約7万人を対象に実施)によると7.6%がLGBT層に該当すると回答しました。つまり、13人に1人の割合でLGBTの人が存在するということです。

### LGBTの子どもたちは

自分自身が嘲笑の対象とされる可能性があることや、存在そのものを否定されるようなメッセージを日々の生活の中で受け取ってしまうことが多くあります。

職場では、2012年ILO(国際労働機関)の調査によるとLGBTの労働者たちは、日常的に「差別や嫌がらせ」、「労働からの排除」を受けています。

町田市でもLGBTの人達の活動が始まりつつあります。今後共見守っていききたいと思います。

(文責 運営委員会)

LGBTとは、Lesbian、Gay、Bisexual、Transgenderの頭文字から作られた頭字語です。

L (Lesbian レズビアン)・・・女性の同性愛者

G (Gay ゲイ)・・・男性の同性愛者

B (Bisexual バイセクシュアル)・・・両性愛者

T (Transgender トランスジェンダー)

☆LGBTは、セクシュアルマイノリティとも言われます。

・・・性別移行(性同一性障害を含む)生まれた時の法的/社会的性別とは違う性別で生きる人、生きたいと望む人

## 予告

### 女性のための就職準備セミナー

○日時：2017年10月24日（火）・25日（水）  
両日 午前10時～正午

○場所：町田市民フォーラム4階 第1学習室

○内容：再就職を考えている女性を対象に、今後の就職活動に必要な情報をお伝えします。

【1日目】24日（火）

働くことの心構え／保育園の状況について

【2日目】25日（水）

応募書類の作成

○募集人数：再就職を考えている女性 24名（各日）

○申込方法：9月20日（水）正午から、町田市イベントダイヤル（Tel 7 2 4 ・ 5 6 5 6）へ。

## シネマでトーク

素敵な映画をみて、あれこれ  
楽しく話しませんか！ **無料**

場所：市民フォーラム3階 活動室

\*10月10日（火）14:00～

「優しい嘘」2003年（仏・ベルギー合作）祖母、娘、孫の3世代の女性達が織り成す温かい”家族の絆”を描きカンヌ国際映画祭国際批評家週間大賞を受賞した感動作。主役は85歳で女優デビューした小粋なおばあちゃん！

\*11月14日（火）14:00～

「クリーン」2004年（仏・英・加合作）歌手の成功を夢見るエミリーは夫をドラッグで亡くし、同時に息子の養育権も失う。息子を取り戻すためにパリへ行くが仕事にも就けず、息子とも衝突。悪戦苦闘のマギー・チャンはカンヌ国際映画祭で主演女優賞を受賞。

\*12月12日（火）14:00～

「終着駅トルストイ最後の旅」

2010年（独・露合作）112分

ロシアの文豪トルストイの晩年を映画化した伝記ドラマ。自らの財産をめぐるトルストイ主義者と呼ばれる信奉者たちと激しく対立していく妻ソフィアに辟易しながらも、長年連れ添った夫婦ならではの愛の形を、理想主義の青年の視点からユーモアを織り交ぜ感動的に綴る。



## 報告

男女共同参画週間記念講演会 6 / 2 5

### 「漂流する少女たち」

講師：橘ジュンさん・KENさん

夜の繁華街で出会った少女たちの声を聴き取って掲載するフリーペーパーの発行から活動が始まったという橘ジュンさんとパートナーのKENさん。出会った少女たちの多くは家族から虐待を受けるなど「自分の居場所がない」と感じ夜の街をさまよひ、大人に利用され、性暴力、望まない妊娠・出産、依存症、自傷行為など深刻な状況に直面しても誰にも相談できずにいます。

少女たちは「悪いのは自分」「親を悪者にしたくない」「自分には価値がない」と言い、大人への不信感が強く、なかなか相談には至らないそうです。橘さんらは、被害を未然に防ぎ、被害にあった少女を支援するBONDプロジェクトを2009年に立ち上げ、繁華街で少女たちに声をかけ「困ったら相談してね」と連絡先を渡し、時には街角にテントを張ったカフェ型の移動相談などを行っています。できる限り直接会って丁寧に話を聞き、病院や警察・行政への同行支援、緊急時の一時保護など様々なサポート活動をしています。

最後に提言として、性暴力被害者のケアの充実、若年女性のケアと相談センター設置、リテラシー教育（性教育、SNSやJKビジネスの危険性）、民間団体の資金確保を挙げられました。

少女自身の責任を追及する声も多く聞かれますが、成人男性が弱い立場の少女たちを利用してその尊厳を踏みにじる行為が正当化されてはならないと橘さんは言います。町田駅周辺にもそんな少女たちがいるとのお話に衝撃を受けた方も多かったのではないのでしょうか。（N）

### 「女性悩みごと相談」 電話番号：042-721-4842

☆女性のための身近な相談室として、電話による相談を受けています。

DVやセクハラ、夫婦間問題など一人で悩まないで相談してみませんか。

相談時間…月・火・木・金・土曜日 9:30～16:00

水（第3水曜日を除く）13:00～20:00

（日・祝日、年末年始はお休みです）

「法律相談」 予約は「女性悩みごと相談」にて受け付けます。

☆女性弁護士が担当します。

相談日：毎月第2・第4 木曜日 14:00～16:00

※祝日の場合はお休みです。

